



あたらしく入った本

- * 共喰い* 田中慎弥
- * 蝸ノ記* 葉室麟
- * 道化師の蝶* 円城塔
- * 風の中のマリア* 百田尚樹
- * のぼうの城 上・下* 和田竜
- * 新約とある魔術の禁書目録④* 鎌池和馬
- * 境界線上のホライゾン④下* 川上稔
- * 内部被爆* 矢ヶ崎克馬
- * 原発と自治体* 金井利之
- * ご近所のムシがおもしろい!* 谷本雄治
- * 解釈につよくなるための英文50* 行方昭夫
- * 環境技術で働く* 藤井久子
- * 総合百科事典ポプラディア全10巻*

その他

☆4月の大成図書館おすすめ本紹介☆



『もうすぐ社会に出る 18歳からのマナー ブック』多湖輝

18歳から、と書いていますが、何歳から読んでもいいマナーブックです。第1章の『それをやればどうなるかを、まず「想像」しよう』から始まり、第2章の『「みっともない人」ってどんな人?』でとても端的にわかりやすく、公共の場でのマナーについて書いてくれています。社会にまだ出ていない子どもでも、すでに社会に出ている大人でも、これを読んでもう一度マナーについて考えてみませんか?ものすごくおすすめですよ!!



『のぼうの城』 和田竜

戦国時代、天下統一を目指す豊臣秀吉の、石田

三成軍と戦って唯一負けなかった成田長親の痛快時代小説。周囲を湖で囲まれた浮城と呼ばれる難攻不落の忍城の城主長親は、智も仁も勇もないが領民たちからでくのぼうからとったあだ名「のぼう様」と呼ばれ愛され、家臣にも世話を焼いてもらうような武将。和睦をするはずが、石田軍使者の度重なる愚弄にその姿勢を翻し「戦います」と立ち上がる「のぼう様」。どう戦う!?のぼう様!!
映画化され、今年の秋に上映される人気作品、おもしろいのでぜひ読んでみてください!